京城新報

人の一生は重き荷を負ふて遠き道を行くが如し急ぐ可らず

明治四十三年　紀元二千五百七十年

本紙定價　▲一枚金二錢▲一ケ月前金卅五錢▲三ケ月前金壹圓▲六ケ月前金貳圓▲郵稅一ケ月十三錢

月曜日及び大祭日の翌日は休刊（日刊）

廣告料金　▲五號活字十七字詰一行一回金五十錢▲雜報欄特別廣告五號活字十七字詰一行金七十五錢

發行兼編輯人　高木久馬太

印刷人　松久神一郎

京城西署西小門通（電話六六三）

發行所　京城新報社

漢城より（二十九日）　北韓山生

▲目賀田種太郎氏は頃日濟韓政策なるタームを吾等に與へ候、成程對韓政策の、根本問題のは陳腐にして且つ細く狹き感あり、而かも濟韓政策は其の總てを包含せるの感あり、韓國の事に與る者の須らく含味すべき言に候はずや▲彼の人財政顧問たりし時代には、盛んに財源涵養と稱する財政施策を試みたる事實あり、想ふに這は濟韓政策の重要なる部分を成せるものに非らざる乎、吾等は、少くも今の時に於て之れを必要とするものに候、▲但し財源涵養と稱するは文字のまゝに解釋すべきものにして、彼の醸税、酒造税なんどの賦課が國庫に或量を齎すが故に、件の税制を定めたることが即ち財源の涵養なりと爲られては聊か躊躇せざるを得ず、同時にお約束の地方行政組織の改革とやらんに依りて剩し得べき經費の如きも亦財源涵養の一科目にあらずして、彼の税制は勿論、此の經費縮少と雖ども深く慮るにあらざれば却て財源を枯渇せしむる莫きを保せず、心すべきことに候、調子にはウカと乘るまじきものに候、▲吾等の解釋する處にして誤ち無くんば、吾等が濟韓政策の重要部分を成せりといへる財源涵養は、一例を擧ぐれば彼の官鹽の如き事業にて候、世にはこれを非難するものもあれども、开は甚だしき無識を自白するに外ならざる也、▲今の韓國に於て產業の發達を促進せんには官に於て先づ之れが例を示すは事に依りて太だ必要なることに有之、官營と言へば一も二も民業を奪ふもの、如くに見做すは愚なる申分也、斯る手段を用ゐて斯業の發達を促すは他は見もあれ、今の韓國の如き民度に於ては決して非難すべきにあらず、若し都合によりては官鹽專賣制度を布くも不可あらず、單に鹽のみならず他にも民業に委するを以て其の發達に益あらざるものあらば躊躇無く官營なり專賣なりを斷行するが可し、而して時來らば之れを民業に移すべきなり、這は國勢と民情とを基礎とし、國家經濟上の一階段を攀登するの一手段にして、譬へば日本に於ける官鹽、官煙の如きは自ら別個の基礎の上に立てられたる制度也、▲假りに我國の鐵道に見よ、官は例を示して民業起り、後又國有と成る、而して其國有を非難する者と雖ども、今日の我國に於て海底電信を民業に委するを可とするの大膽なる言議を爲せる者あるを聞かず、是亦國情、民度其他の事情之れを爾らしむるものにあらずや、▲去りながら吾等は度支部の煉瓦製造所の如き又は印刷局の如きの官營は無智にして卑劣なる企てなりと思ふ、かれは單に民業を奪ふのみ、百害有りて一利無ければ也、▲要するに吾等は、今の財政當局者が目賀田式の財源涵養策を適當に蹈襲するに於ては、氏の所謂濟韓政策の重要なる部分を就すこと蓋し難事に非らざるべく、而かも濟韓政策は必ずや我れの國是に副ふべき結果を齎すべきを信ずるものに御座候、

雜報

國士金玉均氏（五）

國王に送りし書（續き）

若し我が爲めに逆賊金玉均を誅斬するに於ては其成功の後五日を期して金五千圓を賞與すべし万一期を過ぎて賞を與へざるが如きことあらば則ち我が親筆に係る委任狀を以て朝鮮政府に訴へ直に其金額を請することを得と臣之れを聞きて驚愕に堪へず輙ち百方其事情を探索して粗ぼ池運永の擧動を詳悉することを得たれば茲に於て封事を奉りて尊嚴を冒さんと欲す。伏て惟みるに池運永の謹をして海外に來り濫りに君命と稱して輕々しく斯る條約を爲さしむることあらば知らず尤に殿下の聖德を傷るをなきか池運永の携帶せる委任狀は果して殿下の親授に係るや否臣得て之れを知らずと雖も其文に曰く命汝特差渡海捕賊便宜時計畫一任便宜爲國事務亦爲全權勿泥擧行事と而して年月の上に大君主の御璽を鈐せり臣の昨年日本神戸に在るや已に張甲福なる者の天威に咫尺して斯の如き委任狀を受けたるを聞け此の張甲福池運永等の輩の携帶せる委任狀は其私に僞造したるものなるやも知る可からずと雖も若し不幸にして眞に殿下の親授に係るが如きことあらば臣外國に流浪の身と雖も亦殿下の爲めに一言の辨爭なき能はず（畧）若し此委任狀をして叨りに外人の耳目に觸れしむることあらば忽ち萬國に傳聞するの恐れ無きに非らず臣賊に痛哭涕に堪へざるなり（略）伏て惟るに殿下万乘の位を躡み生民の父母たり廣く天下萬國と共に交通の條約を訂せらるゝにあらずや豈に斯くの如き輕擧を爲し以て國體を損し朝綱を汚すを屑しとせらるゝか今日の天下は古へと同じからず各國互に其釁隙を窺ひ他の內情を窺知すること恰かも掌を視るが如きものあり殿下幸に少しく聖意に反省する處あれ之れ臣の切望に堪へざる處なり。

地方通信

▲平壤通信

▲韓銀營業近況　平壤韓國銀行支店に於ける昨今の營業狀況を聞くに本年は一般經濟狀態は變調を呈し爲に時期として例年にありては目下既に一般貨附金に對する全部の回收を了する頃なるにも不拘一般韓人の購買力は減少し金融亦逼迫せる爲にや昨今の處漸く豫定額に對する三分の一の回收を了したるに過ぎず又一般貨物の荷動きに就ては昨今の處其重なるものは木綿位なるが其他は一般の營業狀況は前記の如くなるも幸にして本年度は解氷以來引續き砂金の產出額多く成績良好なるものあるを以て爲に漸く一般韓人間に販潤を與へ全体に於て多少調和を爲しつゝありされど大体に於ては成績良好と云ふ事を得ず特に其內政局の變化等のありて一般經濟狀態に著しく打擊を與ふるが如き事あらむには事宜により或は多少の警戒を要するものあるべしと云ふ尚本年一般農況は豐作なる趣きなれば秋期收獲期以後に至りては市況は多少の好調を見るに至るべしと云ふ

▲牛皮會社設立　京城に於ける共益社は今回平壤南門通りに於て支社を開始し專ら金巾紡績木綿其他の重要貿易品を商ふ事となりたるが同社は更に京城に於けると同じく平壤に於ても牛皮精製販賣をも爲す筈にて即近く平壤驛目下倉庫の所在地附近に於て一千坪餘の地區を買入れ此處に牛皮製造所を設立し平壤附近の部落及黃海平安南北道より廣く生牛皮を蒐集し精製の上盛に日本內地其他へ輸出を圖る趣きなるが聞く所に依れば同社は資金の上に於ては大に潤澤なる者あり且其營業方法に於ても巧に此潤澤なる資金を利用し一般商品に於ても頗ふる廉價を以て商ひ來りたる爲京城本店にては前普通貿易商及牛皮輸出の双方共大に成功しつゝある趣きなれば右にして今後愈々業務を擴張し盛に取引輸出等を圖るに至るに於ては在來に於ける平壤の貿易商の如きは多少の影響を被るに至るべきも其營業狀態の大なる點に於て將た精製輸出の新計畫の事に就ては差當り當地方に於て適當なる新事業として觀過されつゝあり

講談

大岡政談　越後傳吉　第三十六回　旭堂南陵講

傳「ハアー爾でございますか、阿母さんの前ですが、故郷に居ります時にやア十兩の金子は何の位の大金だか分らねえ、迚も十兩の金は見る事もなんねえやうに思うて居りましたが、江戸へ參りまして吉原の廓での金儲け、イヤもう十兩や二十兩の金子は塵芥も同樣でがす、阿母さん今持て歸つたお金子が百兩でございます　早「アラ傳吉どん爾かお百兩もお前儲けたのか　傳「ハイ　早「マアく大層なものだね、お前百兩！…　傳「お前さまは百兩の金子聞いて吃驚してござるだが、實は私い今いふまいと思つたんだがモウ隱されねえでお話申しますだ　早「何だね　傳「私が儲けた金子は三百兩でございますだ　早「傳吉どんそれはマア本當かね　傳「嘘は云ひましねえ、三百兩儲けましたい…」

傳吉はお早が百兩の金子でさへこれだけに云ふのだもの三百兩といへば何の位悦ぶだらうかと思つて根が正直な人思はず三百兩と口を辷らした　早「マアお梅や、三百兩といふやうな大金を傳吉どんは儲けて來たんだとよ　梅「マアく傳吉どん三百兩、ゑらく儲けて來たんだね　傳「お梅や、悦んで呉れのう昨日までは水呑百姓だつたが、明日からはこの金子を持て田地田畑取返し、昔の井上傳吉に成りますだ　早「マアマア傳吉どん、ゑらい金儲けをして呉れたね、その三百兩の金子は其所に持つてお居でか　傳「實はのう阿母さん途中で大田切小田切といふ所で道伴れになつた筑波新八さいふ旅偸盗にこの金子を既でのことに奪られやうとしたのを松崎の中村屋與兵衛といふ旅籠屋の主人さんが御親切なお方で、其家におせんさんといふ御親切な娘さんがあつて、そのお二人さんのお蔭で三百兩はマア助かりましたいよ　早「うりやア、マアく結構なことだね、そのお金子を奪られやうものなら甚いことになるのだが、助かつたのは何より目出度いことだ　傳「ソコで中村屋さんが、まだ途中で悪い旅偸盗が待ち受けて居ちやアならぬというて二百兩の金子をば預かつて下さる事になりました、阿母さん御覧なさい、この書附が預り證文、また是ばかりではならねるといつて、この櫛まで附けて呉れました、娘のおせんさんの櫛、預り證文と櫛さへ持て參りましたら使者が行つても金を渡すといふ約束證文ばかり持つて行つても渡しません、櫛ばかり持つて行つても渡しません、二品揃へて持つて行きさへすりやア、誰が行きましても二百兩の金子は渡して下さる阿母さんこの二品が二百兩で此は百兩でございます一兩日中江戸の方から土產物が逹きす……お梅や、和女にも江戸の土產物を見せてやる、それやア宜い物ばかりだ、何も私が買うたんじやアねえ、みな吉原の衆が買ふて下されたものだからそりやア結構な品物だよ、正直一遍の傳吉だから隱さないで落もなく物語つた、流石惡婆に姦婦の兩名、互ひに顔を見合つて能うマア態なに僅かの間に金儲けが出來たものと呆れた位、互ひに顔と顔とを見合つて眼で臓し合つたのは何か二人が胸に一物のある事　早「アマ、何しろ傳吉どんやお前疲れても居るだらうし、お酒でも飲んで寢ますかい」　傳「ハイ、ナーニ私等ア酒は飲まねでがすから　早「それぢやア斯うしなよ、兎に角今御飯の準備をしてあげるから御飯をお上り　傳「有難うがすだが私等ア斯うやつて首尾能う三百兩の大金を儲けて歸りますたのは神樣の御利益でございますから、兎に角氏神樣へお參詣をして參ります　早「爾うされ、それも善いことだわ、それぢやア行つてお出で、その不在の間にチャンと準備をして置くから、お金子とその證文や櫛は斯うしなさいよ、この佛壇の抽斗へでも納めて置きなさい、お祖父さま、御先祖がお祀りしてある佛壇の抽斗へさへ入れて置きやア、お前が苦勞して拵らへたお金子、乾とお守りして下さるだらう　傳「ハイ、爾う云ふ事に致しますだ

廣告

東京電報

▲韓太子の消息

韓太子は昨三十一日午前九時廣島より岩國に御著各所を御遊覽の上廣島に歸られ長沼旅館に御一泊今一日午後三時廣島御出發尾の道に成らせられ今夜は濱吉旅館に御一泊の筈なり(一日)

▲有珠山大噴炎

有珠山の噴炎は以後益々熾に附近一帶の樹林は枯れ河水は熱湯と變じたり百二歲になれるアイヌの言によれば同山は今より二十六年前の七月に於て爆發し震動七八日にして一端鎭靜したるよりアイヌ族等も其夜歸宅したるが夜中爆發して大井村虻田は全部滅亡したる事ありたるより今回の爆發にも更に近き將來に於て一層の大爆發あるべしとて何れも憂慮し居れり

▲武子女王御降下

北白川宮武子女王殿下には保科子爵家に御降嫁の事と御治定相成たり(同上)

伯林電報

▲露帝墺國訪問

露國皇帝陛下は墺太利皇帝と會見すべしとの風說傳播するも今日迄未だ確定せず(一日)

▲獨新外相執務

獨逸新外相フォンキッテルウエヒテル氏は伯林に到着し事務引續を了し執務せり(同上)

雜報

統監披露宴の盛況

寺內統監は既報の通り去る三十日午後四時より龍山新築官邸に於て新任披露の宴を催せり當日統監には夫人令孃と共に馬車を驅つて南山より龍山に向ひ來賓者も定刻午後四時には何れも同所に參集したるが統監は夫人、令孃、山縣副統監、有吉長官、小松參與官、兒玉秘書官等と休憩所の入口に立つて一々來賓に挨拶をなせり午後五時食堂を開始し統監は卓の中央に席を占め韓國皇族、大久保軍司令官及び日韓文武親勅任官、各國領事並に目下仁川入港中の佛國軍艦ディジイ號艦長等と乾杯を爲し四園の各室は蜚く來賓を以て充たされ無慮千五百名と註せられたり斯くて宴は午後六時に至りて撤せられ夫より廊下に於て紅茶、アイスクリーム等の饗應あり各自思ひ〳〵に退散したるが當日は郵便出張所の設けあり場內にて紀念繪葉書を發賣し且つスタンプを押捺したり其他設備万端頗る能く行屆き居たりと

領事團の招待會

寺內統監は既報の如く一日午後十時より統監邸に於て領事團を招待し晩餐會を催せり當日案內狀を受けたるは左の諸氏なり

淸國總領事、同夫人、獨逸總領事、同夫人、米國總領事代理、同夫人、英國總領事、同夫人、佛國總領事代理、同夫人、白國領事代理

右の內露國總領事同夫人は子息病氣の爲め缺席又英國總領事及同夫人は國喪中に付き遠慮する由尙陪賓として左記諸氏を招待したり

大久保大將、山縣副統監、石塚參與官及同夫人、榊原少將、石井少將、同夫人、明石少將、有吉長官、國分參與官、同夫人、小松參與官、外波大佐、同夫人、三浦理事官、同夫人、兒玉秘書官、同夫人、菅野、津野の兩中佐、藤田大尉、十時大尉、池邊書記官、因に統監夫人令孃も出席する由

統監夫人の謁見

寺內統監夫人は一日午前十一時三十分令孃及兒玉伯夫人と共に馬車に同乘し昌德宮に參內仁政殿に於て皇后に謁見敬意を表し尙御土產品として特製縮緬七卷を獻納し尙方寧保夫人及金尙宮、高尙宮、徐尙宮、趙乳母等に對しても同特製縮緬二卷宛を贈與されたるに皇后には流暢なる日本語を以て斯く近侍の人々に迄手厚く贈品せられし厚意を謝する旨仰せられ終つて同殿に於て御陪食仰付けられ同席上には完興君夫人李首相夫人、尹侍從院卿夫人、小宮次官夫人率與夫人等にも陪席仰付けられ皇后には統監夫人を顧みられ斯く日本語をもて自由に會談し得るは偏に兒玉伯夫人の熱心なる敎授によると述べられ終始御滿足に思召されたりと

嚴妃と統監夫人

寺內統監夫人は一日午後二時昌德宮退闕後令孃並に兒玉伯夫人と共に德壽宮に參內嚴妃に面會せられ特製縮緬七卷を贈呈されたり

統監歡迎會の順序

三日京城ホテルに於ける官民合同の寺內統監及び山縣副統監の歡迎會は出席申込者三百名以上に達し盛會の程は今より想像し得るが歡迎の順序は午後三時模擬店を開始し午後四時統監副統監臨場(此時奏樂、食堂を開始して發起人總代歡迎の辭を述べ午後五時散會す可

統監着任後の地方

寺內統監着任後の反響如何に就ては警務總監部は各道警務部長に令して精到なる注意を拂はしめつゝあるが何分着任後日尙ほ淺き事とて未だ著しき兆候を見ず依然京城の夫れと同じく頗る沈靜を極め居れり今各道の報告を綜合するに自ら三種の系統あるが如く則ち之を分類すれば南韓西韓北韓の三者に歸着し等しく平穩の裡にも多少傾向の相違あるを[illegible]南韓地方は吾が居留民の分布多く[illegible]能く最近の事情にも通曉し居れる[illegible]這般形勢の推移を以て已むを得さ[illegible]こし此際漫りに輕舉妄動の不利な[illegible]看取するに到り又西韓地方を見る[illegible]の險惡なる思想は多く上流社界者[illegible]以多少敎育ある方面にのみ伏在し[illegible]人民は殆んど生活問題以外何等關[illegible]る處なきもの〻如く現に彼等地方[illegible]然るに近來淸國は頻りにる關係を[illegible]韓境淸國と經濟上密接なもの頗る[illegible]其人民の請願に出稼中の是等移民[illegible]し嚴酷なる取締を勵行し窮追到ら[illegible]國の暴狀を膺懲せば徹骨力により[illegible]得べしとて存外歡迎の遺恨若[illegible]なきより今回新統監の威色あり更[illegible]韓地方は統監の着否抔ろ眼中に[illegible]又今後の形勢如何に成行く可きか[illegible]知らざるもの〻如く時に江東所在[illegible]日黨韓人等危險思想を注入せんと[illegible]も日露の警戒嚴重なる爲め如何と[illegible]し能はざる有樣なり概して寺內統[illegible]着任に就ては必ず何等かの進展を[illegible]論にては之が爲めに非常なるも昨[illegible]べく期待せるは各地同一に人心の[illegible]を極め又は一大暴動を誘起するが[illegible]徵候毫も認められずと云へり尤も[illegible]其事前の場合には徒らに蠻語紛々[illegible]のみにて具体的の行動を現せざる[illegible]とすれば現在の沈靜を目して事後[illegible]亂を怨にすべからずと云々と某當局[illegible]誤れり(電通)

統監副統監の會談

山縣副統[illegible]三十一日日曜日なるにも拘らず寺[illegible]監を官邸に訪問し約四時間に亘り[illegible]する所ありたり

豫審事務の困難

韓國に於[illegible]裁判所は日本內地に於ける裁判所[illegible]較して一般に公判期延時日の僅少[illegible]より或は日本の裁判事務に比し彼[illegible]於ては其の事務閑散なるかの如く[illegible]反し其刑事裁判事務の如は全く反[illegible]せらる〻向もあれど其事實きに於て[illegible]は韓國法律によりて裁判を受け韓[illegible]日本人は日本國法の支配する等二[illegible]手續を異にするなど中々繁雜を極[illegible]るが殊に民事訴訟の如きに於ては[illegible]難別して甚しく假令ば土地に關す[illegible]議を判決する場合の如きは土地臺[illegible]所有權の所在を證明すべき確乎た[illegible]料の乏しきより從來理事なる者し[illegible]守の證明其他古びたる文記等によ[illegible]僅かに決定せらる〻慣習なるが從[illegible]角放漫に流れたる文記類に土地の[illegible]者は亡父或は亡祖父の名義などに[illegible]其後所有權は二三者の手に韓國[illegible]名儀人は依然其儘などの奇觀を呈[illegible]郡守の證明とても數回の更迭に殆んど亂離紛料更に裁判所の乏しきより一旦土地所有者間の訴訟等を惹起したる場合などに於ては裁判所よりも出張して土地測量をなすなど殆んど其裁審終決に至る迄の手續は日本內地の裁判事務に比して約四倍以上の時日を要するなど其繁雜困難なるは名狀すべくもあらずして一日も速かに民籍調査の終了と土地調査の竣成することにあらざれば韓國司法事務の進步は到底期すべからずと某當局者は歎息し居り

●虎列拉豫防に就て

本年五月中旬より南淸、印度、シアム沿岸には數千人の虎疫患者ありて其內にても盤谷地方は最も激烈なることは既報したるが近來は香港にも發生したる由にて昨年京城、龍山、仁川に於て虎疫の發生したるは芝罘より仁川へ輸入したることと判明したるを以て本年も亦昨年の如き慘劇を演せざる樣當該官憲に於て充分防疫方法を講ずるは勿論なるも人民に於ても各自勉めて豫防方に就き注意ありたしと當局官憲は語れり

●佛敎大學生の傳導

京都西本願寺附屬佛敎大學の講師日下大凝師は學生豐原龍淵以下七名を率い來て平安南道を傳導中なりしが三十日入京不知火旅館に投宿して一日は長谷川町の傳導所及び商店傳導軍隊傳導等をなし二日仁川に向け出發の筈なり

●梶原大尉の追弔式

南大門小學校の北方運動場は明治四十年八月一日韓國軍隊暴動の際苦戰したる梶原大尉戰死の地にして其一小丘には大尉の紀念石をも存ずるを以て同校にては一日午前八時より生徒一同を同運動場に集合し嚴肅なる追弔式を擧ぐ

●救助船錦江丸出帆

鐵嶺丸遭難救助應援として大阪商船會社仁川支店所屬小蒸汽船錦江丸は一日朝仁川出港遭難現場に向け急航したり

●憲兵隊の精神講話

憲兵司令部にては一日午後三時より第一分隊內にて來京中の日下大凝師を聘し精神講話を請へり

●第一回の大臣會議

寺內統監は二日午前十時より統監邸に各大臣を召集し着任及第一回の大臣會議を開く筈なり但し格別の問題なかるべしと

●釜山輕便鐵道復舊

釜山軌道會社の輕便鐵道は久しく不通なりしが漸く去る三十一日より開通

●五百木氏の來韓

朝鮮問題同志會五百木良三氏は當地政況視察の爲め來る三日頃東京出發渡韓の途に就く旨京城記者團に向け通知ありたりと

●水谷中佐の出發

海軍中佐水谷千万吉氏は三十日平壤へ向け出發したり

米艦隊と練習艦

米國東洋艦隊旗艦チャーレストン(司令官アイエーチチポンス氏坐乘)及びニユウオルレアンス號の二隻は去る三十日午後五時過ぎ仁川に入港碇泊中なるが更らに來る五日には我練習艦隊淺間笠置の二艦も來航する豫定なり

東拓漁業受排斥

八日佐賀に開會の韓國出漁者大會は東洋拓殖會社の下受をなせる伊沙那商會が漁民に對し暴戾を極むるにつき同商會排斥の決議をなせりと

日韓瓦斯社債償還

日韓瓦斯電氣會社にては昨年コールブランの韓美電氣鐵道會社買收と共に其社債五十万圓をも同社に承繼し即ち本年より毎年十萬圓宛向ふ五ケ年賦に償還の筈となり居れるが一方債權者たる英國のシンヂゲートは右債務の日韓瓦斯電氣會社に承繼せらるゝを喜ばずして全部の返還をコールブランに要求し來り其爲め韓美は解散手續を進行する能はざる破目に陷りたるを以て止むを得ず日韓瓦斯電氣にては第一銀行に交涉して右社債償還資金五十萬圓を年六分(社債と同利率)にて同行より借入るゝに決し一兩日前双方の交涉纏り七月廿八日現金を紐育に送り同地正金銀行支店の手を經て債權者との取引を結了したる由なり

六月中の京城商況

△精米 客月末來再二豪雨ありてより倭館物を主とし玄米中白米共相當の入荷あり日本人向き精米は單に地濆しのみに止まり他地方に移出するが如きことなければ賣行値段とも未だ變動を見るなかりしも韓人向白米に在りては爾來米價の再び下向を呈するに伴れ賣行減退の方なりき

△牛皮 蟲入時季に差懸り阪地向賣行面白からず約十五萬斤許りの滯荷を生ずるに至れる儘値段も下向一方なり

△明太魚 爰許產地在荷は減少の一方なる儘に値段更に上進に傾きしも當市賣行は亦決して不況の方にて非ざりき

△綿糸 農繁時季に際し例年不賣の折なれば纔れる入荷とてなく賣行亦皆無の姿なりしが値段も本國に於ける安値に伴れ低落を呈せり

▲金巾類 和金巾に綿糸同樣不賣の季節とて弗々入荷ありたるに過ぎざりしか而も買行皆無の爲め總て滯荷となり終るの已むなきに至れり値段も原糸の低落あり旁一梱に付三圓方引下れり

▲支那絹布 通行生三八紬、羅加重三八紬、芝地龍光府紗、各種絹萬官紗の如き夏季向需用品は上半月に於て可なりの賣行ありしが何分銀高の影響とて其高値なるを免かれざると韓人の購買力減縮の爲め例年に比すれば賣行取退の方なりき

▲支那麻布 季節柄可なり賣行きあるを得たりとは謂へ大体本年は上海表格高にもあり加ふるに銀高の影響さへありて勢ひ本年の輸入品は高値の傾向なりしに他方淸商の手許には前年來の持越數多ありに安値に賣出せる爲め兎角の値壓しを受るを免かれ得ざりし

▲精糖 製菓類不賣の影響として兎角賣行好況ならず値段は母國に於て月初より月末に掛け引下られたるのみならず當市場の在荷潤澤なる上に日本精糖品に對抗すべき神戶精糖ケーシーの輸入せらるゝありて格安に賣出せる結果再び低落に傾きたり

△淸酒 當月よりは本火酒を發賣し格下を爲せる結果入荷の前月より增加すると共に賣行亦良好なるに至れり

△石油 需用薄の季節とて入荷なく賣行き亦不況なりき

△木材 爰許前月に比し入荷は五割方賣行は二割方增加の模樣なるが如きも何分近時官衙工事の外民間の工事として特に見るべきものなく而も各工事には孰れも低廉なる鴨綠江材(紅松、落葉松)を使用し格高なる日本松杉材を需用する者尠きが故に木材界は依然銷沈の姿なるを免れず而して此間朝鮮松のみは過日來の旱天續きにて漢江の水流不足を告げ入荷の多からざる一方に於て鴨綠江材と共に安普請用として之が需用比較的多かりしは强含みの模樣にて越月したり

各國商人の取引振

關稅局の調査に係る各國商人の取引振を聞くに歐米人の輸入は直接其製造場又は自己本店との取引に因るものにして其間仲介人を要せざるのみならず輸入後販賣するに際しても卸賣を以て約定するものにありては單に口錢を得て引渡するに過ぎずして取引關係極めて單純なり

二、淸國商人は大舖と小店とを問はず合名或は合資組織にして各國各地に支店を有し互に氣脈を通じ相呼應して商事に從事すると同時に外品の購入及其他商況の趨勢を探知するの機關として東洋商業の中心點たる上海には必ず自店の代表者あり故に在韓國の支店が貨物の仕入をなすに當りては其旨上海に常任する自店の代理人に通知し輸入したる貨物を販賣するや地方韓仲買或は小賣商の注文に從ひて出荷し之れを受けたる淸商及前記韓仲買等は市場行商の韓小賣商人に轉賣し又は直接消費者の需要に應じて分配す

二、日商の輸入取引は之を其發面より觀察する時は日本所在の本店より商況を考へ時季を察し逐次韓國支店に送付し販賣せしむる本支店取引と日本の製造會社より韓國所在の商店に委託し販賣せしむる委託販賣取引と又單に一片の注文書に依り買賣する注文取引との三種に外ならずと雖も內面の事情は甚だ相異なれり即ち本支店及委託取引は二者の間に行はれ其間何等の人を介せずと雖も注文取引に在りては直接製造者と取引するあり御問屋を介するあり買次業に注文するあり一樣ならずと

●米國海軍將校入京

一日午前十一時四十五分南大門驛着列車にて仁川碇泊中の米國第二艦隊艦長一名參謀一名將校二名入京ソンタクホテルに投宿

●鐘路南大門間道路

漢城府は今般地方費を以て鐘路南大門間の道路修繕の筈なるが其工費金は一萬五千余圓にして此內五千圓は國庫より補助金を交付すべし

●助役候補者推薦會

龍山側議員等は三十一日午後七時より增任助役候補推薦會を開き大村百藏氏を擧げんとしたるが反對者多き爲め不得要領に散會せりと云ふ

公人私人

▲山田十衛門(福井縣會議員) 仁川より入京浦尾へ
▲織田利三郎(農商務省海外調查員)同
▲川原顯吾(齋川分隊長) 同上

韓國產の雲母(下)

二、採掘狀況

鍊洞雲母鑛區に於ける現今採掘の方法は岡堀及坑道式の二種にして試堀個所を七鑛區に分ち一號より七號に至る其內第三號鑛區は坑道式なるも他は皆岡堀にして各鑛區共日本人夫及韓人夫を使役し採取に從事せり鑛區附近に於ける樹木は落葉松、楢其他雜木繁茂し坑木の材料としては最も適當せり

雲母事務所附近に於ける韓人家屋は從來馬宿業者一戶ありしのみにして同所より溪間を上る半里にして農家六戶、谷間を下る半里にして三戶の寒村なりしが雲母採掘事業の開始に伴ひ事務所附近に於ける狀況は漸次發展し現今に在りては韓人夫宿泊所として七戶酒保一戶新築せられ將來事業の擴張に連れ倘建築せらるべく彼等韓人の生活狀態も自ら一變しつゝあり即ち從來土民の多くは生計の困難に依り鐵領又は甲山銅鑛へ出稼するの例なりしが雲母事業の開始に依り斯業に從事する傾あり雲母採取量に付ては統計的に數字を以て示すを得ざるも一箇月一萬四五十封度內外にして採掘現場より運搬場に送る量は採取量の二割內外に當り運搬場より城津加工場に送るは其約半數量にして加工の結果輸出し得るは約八步の割合なるが如し

次に雲母は何れも六角形をなせる薄片の重疊せるものにして色は琥珀と綠の二種に大別し片麻岩層中の石英石を母岩とせるもの御影石を母岩とせる兩種ありて御影石を母岩とせるものは品質良好なるも數量少なく他は之に反すと云ふ而して地上に露頭せるもの又は地層の上部にあるものは風化作用に依り種々の色澤を呈し若くは龜裂狀を呈するも地層深きに至らば漸次其質良好なるべしと云へり(關稅局の調查)

▲京城手形交換高▼

八月	金高	枚數
一日	一〇四、九九三、	二九九

▲治外法權▼

統監披露の宴の盛況は當日の京城日報に仍て殆んど剩すところなく報道された、記者は同紙が故に玆には蛇足を止め只雜觀を記する丈にしよう▲理想、理想、何事にも理想ありとすれば今度の披露の宴は全く理想的であつた、まづ第一は主人たる統監夫妻があの暑い中に一時間以上立續けて客を迎へた事だ、第二は千五百と云ふ多數の客が今度に限つて指定の時間四時までに悉く參集した事だ▲第三は休憩所が天幕蔭子の二重張と云ふ用意周到從つて諸事萬端が衞生的に調ひ一の病者をも出さゞりし事で、第四はハレム趣味の少しも加へられぬ事であつた▲理想は是に止まらず、統監は此暑き日に暑つき演說の馳走を拔いた、演說の馳走、斯は從來よく有つたものだ、而かも英語や韓語にまで譯して來賓を中てたものだ、思ふに當日病者の出なかつたのは或は演說の拔かれたセイであつたかも知れぬ▲休憩所に於ける內外の紳士貴女等思ひ〳〵に涼氣を納れ、歐語笑談殆んど身の盛夏にあるを忘るゝ頃奏樂を相圖に新官邸の大食堂は開かれた▲卓上の種々、客の取るに任かす、美酒佳肴、而かも衞生的注意は玆にも拂はれた、簡略なる乾杯は主人と客との間に交換された、併し客の自由を奪ふ樣な儀式バッタ事は何もなかつた▲要之、今回の披露の宴は萬事が寺內式であつた、客は知らず〳〵一種云ふべからざる貴重な印象を頭に受けて歸つた▲當日の來賓中最も振つたスタイルであつたのは目下來京中の帝國大學工科大學敎授中島榮次と云ふ人であつた、アルパカのコートにオパアシヤツ、白ヅボンに細チキタイ、猫背にヘルメット、禮を知らないにも大抵程のあつたものだ。

●仁川衞生取締狀態

仁川日本人市街に於ては惡疫流行の季[illegible]せらるゝ筈にて尙ほ仁川署にては先般來管內の各韓人部落に對し檢病的戶口調査を執行し現に昨一日迄に府內面の各家九百廿戶を調査したるも異狀なか[illegible]他に對し引續き右調査を勵行せらるべし[illegible]同署は市內の各飲料水販賣業者に對し[illegible]戶の浚渫並びに改修を斷行せしめ[illegible]努むべし

●商業會議所の總會

商業會議所にては三十一日午後七時半[illegible]することに決し定款を改正せざるべか[illegible]に調査せしむることに決し散會したり

●仁川衛生取締狀態

仁川日本人市街に於ては惡疫流行の季節に入りたれば[illegible]せらる〻筈にて尚ほ仁川署にては[illegible]來韓人部落に對し檢病的戸口調査を執行し現に昨一日迄に府内面の各家九百廿戸を調査したるも異狀なか[illegible]他に對し引續き右調査を勵行せらるべし尚亦同署は市内の各飲料水販賣業者に對し各戸の浚渫並びに改修を勵行せしめ一方韓人部落に再度の大掃潔[illegible]努むべしと要路者は語れり

●商業會議所の總會

商業會議所にては三十一日午後七時半より特別議員の改選を行ふべく總會を[illegible]直ちに後任者の選擧をなす筈なりしが特別議員增加の議起り討議の結果增加することに決し定數を改正せざるべからざるを以て結局調査委員を設けて調査せしむる事となし林市藏、[illegible]長次郎、小林藤右衛門、小川勝平、深[illegible]水[illegible]の五名を調査委員として十日間内に調査せしむることに決し散會したり

●六月中の渡日韓人

[illegible]の渡[航]したる數は百三十八人にして之を昨年の同月に比すれば四十四名少し

朴淵に遊ぶ(上)

▽最も好適の避暑地

松都開城を距る四里餘大興山城北門外に朴淵なる勝地あり、淵は圓狀にして廣さは疊五十が程を敷くに足るべきか水深三尋の他に出づべし淵の中心に一奇岩あり水面を拔くこと二十尺餘、岩には松、躑躅、櫟、杜松等密生し影を淵心に醮して千古の綠を誇る水色透明玉を欺き淸冽久しく掬ぶに堪ゆ左右の兩崖は直立平滑にして攀登すべからず試に上游より迂回して對岸絶壁の上に立てば飛瀑足下に起りて堂聽落下百餘尺瀑の幅上部一間許下部は二十尺に餘るべし仰ぎ見んが爲めに巖頭を降り至れば即ち一亭子あり頽敗甚だしきも觀瀑の好位置を占む谿風飛瀑を靡し來りて一段の涼を加へ飛沫雨の如くして冷更に加はる瀧湫直經三十間餘幅殆んど相同じ水深數尋にも及びつべし瀧湫は一個の巖石より成るもの〻如く周圍は樹木鬱蒼として日光を遮り晝猶は暗きを覺へしむ(下流は金川を經て禮成江に入る)瀑布朴淵共に稀に見るの勝景にして好個の遊覽地たるのみならず道途古刹大興寺より北門間約二十餘丁の間は天摩聖居の二山相聳りて谿谷をなし山容水態奇趣百出天下の絶勝たり殊に夏季氣溫甚だ低きを以て避暑に好適の勝地たるも開城東門外炭峴より山城南門に至る三里餘の道路は殆と轎子すら通ずるに困難を感ずる程なれば折角の勝區も多く遊子の跡を曳くものなく涼風冷氣只徒らに磊々たる石塊を撫づるのみ若し一度此の道路にして車馬を通ずるに至らんか春は芬芳を尋ね夏は涼風を追ひ秋闌にして丹楓を探ぐるの徒多かるべし(本道路は開城よりせば開修困難なるも岑城驛よりすれば左程急險なる所なく車道を通ずることも容易なるべし)と今予の採りたる順路二三の勝景古蹟を紹介せんか開城東門を出で北折半里餘にして炭峴の峻坂に達す頂上に立ち遙かに前程を望めば天摩聖居の二山半空に聳へ一脈南走して松嶽となり更らに兩翼を張り西せるは萬壽鳳鳴の二嶽となり南して龍岫蜈蚣の諸山を爲し東南には白鶴盤龍の諸山あり彼の臨津の流れを挾みて廣袤數十里に亘る長湍坡平の大平野は遠く北漢冠嶽の嶺に遮るを見るべし展望遙濶大往時此所に闕門を置き國都の防備となしたる故ありと云ふべし途中數個所の人參圃を見る孔夫子を祀る成均舘は左山麓にあり規模の稱すべきものなきも又一顧の價値あるべし、炭峴を下りて坂路全体石を疊みて以て路面を保護せり此れを故老に聞くに曾つては大興山城(朴淵所在地)に至る四里の間悉く石を敷き詰めたりしなりと今は全く崩壞埋沒して其大部を見る能はざるを遺憾とす(〇〇生)

妓生のラッパ節

▽韓紳連の大歡迎

長唄端歌淸元は肩が凝る元來浩然の氣を養ふべき遊興の席にて肩が凝る如な歌を唄ふは宜しからず惟に古昔の人は衛生思想がなかりしより彼云消化の惡い歌を歡迎したのなり日進月進の今日其樣不養成は禁物なり況んや朝鮮に住み其の米や肉やを食うてるものが日本の歌を唄はうの聞かうのは贅澤なりとあつて中檢の藝妓盛んにタンバクヤを怒鳴れば紳士大官乙から玉ひ新町の娼婦月明に乘じてアロランを唄へば番頭丁稚貨溜めを浚ひて行かんことを希ふ京城の現在なれば妓生がラッパ節唄ふたりとて格別不思議がるには當らねど發矚ナカ〱に面白しとて日本趣味を味ふ韓紳連の御意にかなひて此れ唄ふ妓生は曳手數多の全盛なるが中にも弄珠、瓏波の兩妓は最も堪能なるものとして猛烈に「今鳴るラッパは八時半、此れに後れりやイウエイソ(又のイチ)ヨが無いやなし放せ軍刀に錆が附く」とか「ニチ輪咲いても花は花ニチヤ添ふてもスマはスマワヂカジヨウリの鼻緒でも切れて心地の宜いものか」と明月樓上にテケテツで粹客に歡迎せられつ〻ありと、聞くうも却々芽出度けれテケテツテツテ

谷川三藏の公判

▽木尾辯護士の辯論 ▽品行方正の好紳士

([illegible]論告の續き)或は辯護人は本件を以て刑事問題にあらずと云はんも本職全然此れに聽く能はず現在日本内地に於ても本件の如き性質のものは悉く刑事問題として處罰せるのみか國吉の如き立場にある者も又罰せらる〻例多きを知らざる可らずと、被告を一睨し「初め被告は豫審並に豫審判事の取調に對し公然事情を知らざる旨申立てながら今日に至り追認書を提出するが如きは餘りに圖々しき所業にして且つ情を知りて共謀したるものなりとの反證を爲す可く被告自身等の不利益なるべし」と大喝して其の胎を奪ひ「斯くの如き弱い者苛めの惡漢は最も嚴刑に處して範を後者に垂れ社會の危險を鮮ふするの必要あり要するに彼れは本件の民事訴訟となるべきを豫想し更らに其の債務辯濟に對する際の强制執行を免れん目的を以て爲されたる犯罪なるも又中には多少同情すべき點なきに非ざるを以て懲役一年六箇月に處せられん事を求刑す」と結びたるが之れに對し木尾辯護士は谷川には徹頭徹尾犯罪の意思なかりしを敍説し國吉名義に改めたるは實兄に贈與の手續を了したる迄なり猶ほ谷川は今日にては相當の名譽あり民團の繳水をも請負い居り品行方正の好紳士也(傍聽人相顧みてウフ、と苦笑す)とて無罪を主張し假に處刑せらる〻とするも執行猶豫の特典を附せられんことを望むと結び此れにて辯論終決したり判決言渡は未定なり

鐵嶺丸の遭難者

▽死體續々發見す

鐵嶺丸沈沒後今日迄十日間に至るも九十三名の行衛不明者は殆ど其消息を得ざりしが二十七日午前八時大里山島の東海岸に於て同地の韓人は一等水夫吉山甚五郎(三七)の死体漂流し居るを發見して假埋葬し又二十八日午前八時頃大里山島居住の漁夫加田由松外一名は同島西方約一里の沖に出漁中船客福岡縣鞍手郡頓野村阿部藤吉郎(三〇)名古屋市澤井町淺井治兵衛(六〇)の死体を發見したるにより右三個の死體は搜索船高知丸に收容して木浦に入港したり

本町通りの刄傷

▽仲裁人輕傷を負ふ

七月三十日午後八時頃本町七丁目街路に於て刄物騷ぎあり重傷者ありたりとの報に接し事實の眞相を探りたる其の顚末を記せんに大阪市南區天王寺町二丁目當時本町二丁目裏通りカルボー屋附近石井ひさ方八木儀之介(二〇)愛媛縣宇和郡上松野村當時若草町一丁目理髮職今川良太郎(二〇)同縣西宇和郡宮内村當時長谷川町二丁目三十番戸石山方淺野松四郎(二六)等は何れも賭博を常業の如くなす者の由なるが八木と今川とは勝負の事より互に不和の念を懷き居り双方とも折りあらば豫ての無念を晴らさんと思ひ居りしに同日恰かも今川方にて出會したるが何かの問題より双方口論を初め本町七丁目街路に出で〻格鬪を初め今川は豫て所持せる三尺餘の仕込杖を振り翳し八木の頭部見掛けて斬付けんとしたる折り其の成行きを氣遣ひ跡を追ふて來りし淺野は斯くと見るより之を制せんと今川を抱きしめ兇行を遮ぎりたるより劍尖は誤つて淺野の左腕を傷け血潮は附近に迸りたるが折善く巡回中の巡査通り掛り大事に至らしめずして取鎭め一同を南部署に引致し目下取調中なるが一時は却々の騷動なりしと

●西本願寺の傳道班

▽日韓大學生の聯合運動

西本願寺の大學生韓國傳道班は釜山より北進せる甲班と鎭南浦より南下したる乙班とが去る二十七日龍山なる開教總監部に於て會合し更らに大聖教會の韓人學生十五名も參加して大道話並に各所の布教を終了せし由にて猶は施本の數約七千部に及び更らに仁丹二千袋を施與したるが其反響は少からず斯くて一行は三十日を以て入京し長谷川町出張所其他に於ては説教し併せて家庭傳道をも爲すと云ふ

●手傳人夫の窃盜 佐賀縣西松浦郡伊万里町百八十二番戸當時京城水口門外金鹿白方居住藤川熊一は(二〇)四十三年四月京城地方裁判所に於て横領罪に因り懲役三ヶ月に處せられたる前科付の曲物なるが監獄行きの味が忘れ切れぬか永登浦監獄放免後直ちに仁川に至り宮町藤井市太郎方の左官手傳として雇れ中本年六月十日頃同家机の上に置きありたる金八十二錢五厘を窃取し更に六月二十三日頃知人西村秀次郎名義を以て京城本町岡崎宇殿方より麻裏草履四足代一圓三十錢を詐取し同月二十五日頃明治町一丁目疊職加藤佐太郎方へ弟子入りを爲し同二十七日家族の不在を窺ひ銘仙袷一枚外七點(代十九圓五十錢)及現金六圓を窃取し七月二十三日午後十一時頃西部皇華坊貞洞旅舍韓景源方へ止宿し同宿人長尾壽太が熟寢中同人所有の信玄袋外十四點(代十二圓二十三錢)を窃取し同月十七日午前一時頃西部養生坊旅舍餘相允方へ止宿し同宿の金在吉の金十圓入りの財布を窃取し前記肩書の地に潜伏し居りたるを南部署岸、佐原兩刑事の爲めに捕逮せらる

●全盛な番頭さん 仁川龍岡町三丁目に天より降りしか地より湧きしか頗的美人の仕立屋が出來たと云ふので物見高き同地附近の大評判に其れさなく素性を探るものさへありて聞くが右仕立業の看板を掲げしは只だ浮世を欺く假の標にて其本名と云ふは和歌山生れの龜本とみ(二四)と稱び曾つて龍山紀の國屋名代の仲居と知られたるが如何なる仔細ありて此の住居かと云ふに前記とみは京城山枝呉服店の番頭中村辰之助とやらに深くも思ひ思はれ遂ひに根曳して人目を忍ぶ偶の密會場所と判つて見れば何の事だいと舌皷を打たる〻向もありとか

●前科者の留守番 廣島縣廣島市西遊廓當時旭町三丁目永和商行料理人毛利篤馬(二二)は明治四十一年中理事廳に於て詐欺取財に因り懲役一箇月に處せられたる前科付なるが本年五月頃より永和商行板本某に料理人として雇れ中主人板木が安東縣に要件ありて出張留守番中蒲團一組外十二點(代四十一圓五十錢)を窃取し九圓五十錢にて北米倉町古物商豊村五次郎に賣却酒色に費消したる事南部署長野刑事に探知する所となり廿八日逮捕目下取調中

●散歩外出に注意 此の頃夜間に於て金品を遺失せし者の屆出多く三十一日の夜の如きは六件ありたり而して遺失者は男子のみなり是れ畢竟するに暑氣甚だ敷き爲め各人衣服帶等をユルメ歩行するに因る依て可成多額の金額及貴重品は所持して外出せざる事金品は袂、懷抔に入れぬ樣衣服の裏に隱襄を作り入れらる〻樣注意を望むと南部署長今村警視は語れり

●乘せなきや撲る 長崎縣東彼杵郡川棚村當時本町七丁目四十七番戸獸肉商吉村常吉(二八)は一昨三十一日午後五時三十分頃大和町一丁目に於て本町一丁目産婆堀越なをの自用車ありたるを韓人輓子に對し自分を乘せ輓き廻せと强い若し聽せざれば撲り付んと暴言を吐きしより大和町派出所へ突き出され御目玉頂戴して事すみ

●情けない日本人 熊本縣天草郡今津村平民當時本町四丁目山本方同居土方職山口平一郎(二二)は七月二十九日午後七時頃會洞派出所前淸國人張文彩方に於て麵麭を買求めんと入り居る内家人の隙を窺ひ麵麭二個(代五錢)を窃取したるを張文彩に發見せられ南部署に突き出さる

●人を撲つて散財 新潟縣人當時龍山末廣町川村方土方職倉茂橋太郎(三二)は七月三十一日午後二時頃京城台の出町二十五番戸永瀬方に於て庭前作業中使用人李昌植(二九)と作業上の事より口論を初め李の頭部を毆打し南部署に突き出し治療代三圓にて濟み

●早大學生の溺死 龍山若松町二十七番戸某方廣島縣藤本政藏(二九)は三十日午後漢江に水泳に行き同二時三十分溺死を遂げたり同人は早稻田大學生にて目下暑中休暇なるより此程渡韓して前記親戚の許に宿り居りしものなり

●仲仕墜海失踪跡 仁川齋藤組の仲仕なる濟州島生れの金甲乙は去る三十日同港に碇船中の外國船チヨイサン號に至り材木の揚陸に從事仲誤て海中に墜落したる儘行衛不明となりしが昨日仁川署に其旨屆出づ

●被害者不明の盥 トタン製直徑二尺位の盥一個韓人の藏品あれども被害者不明に付盜難者は南署に出頭現品を一覽せらる可しと

●火事の卵の其卵 本町一丁目裏通り料理屋君の江事長谷川精一方は七月三十一日の夜八時頃ランプの火油盤に移り烟は室内に充溢し大事に至らんとせしを發見し蒲團にて押へ付消し止む

●機關車より墜落 三十一日午後六時釜山發急行列車が小井里驛進入の際如何にしけん火夫一名機關車より墜落せしも負傷輕微生命に別條なし

●車掌の過失負傷 三十一日午前九時鎭浦驛に於て車輛入換作業中車掌永井想平(二三)は誤て連結器中にはさまれ重傷を負ひ間も無く死亡せり

●又々韓人の轢死 三十一日午前十時五十分頃太田發釜山行列車が若木倭館間を進行中韓男子一名轢死を遂ぐ

●財布を掻き浚ふ 西部龍山坊靑坡三十九統九戸金花先(四二)は同所雜貨商李元益の金十圓入りの財布を窃取し西部署に逮捕せらる

●娼妓の滿期廢業 新町遊廓月下樓娼妓宮勇事長谷川とし(二五)皆春樓娼妓花絹事西村なか(二六)は年期滿ち昨日限り廢業してさよなら

目と耳

▲壽座 二日の代狂言は一番目『水ほたるなには達引』切『大江山鬼神退治場』にして役割左の如し

野晒吾助、上使福助、土蜘蛛童兒(美高)六字南無右衛門、大塲仁三郎、六助、坂田公時(尾之吉)れまき、渡邊綱(淺吉)浮世渡平(菊枝)忠雅、源賴光(福司)れだい、白拍子、太皷持、侍女(花尾)たしず(照代)七綾太夫(壽々子)碓氷荒太郎、吾助弟子熊五郎(福吉)卜部六郎(金福)三太(美代丸)白酒屋、平井保昌(花子)竹村屋若者(君子)源氏節出語り、美家登司)

▲浪花館 廣八一座二日夜の語物は花の上野志度寺の段(此重)御所櫻辨慶上使の段(此千代)三十三所壺阪寺の段(仙春)八陣正淸本城の段(隅照)梅の由兵衛(越春)忠臣藏四段目(廣八)三十三間堂平太郎住家惣掛合

今日の運勢

八月二日舊六月廿六日●四綠先勝己亥定△一白●金屬及礦業に吉訴訟の端起り易し遺失防ぐべし△二黒●取引貿買貸借放資の事尤も注意すべし損害受け易き日なり△三碧●旅行轉住凶共同連帶婚談に吉△四綠●饗餞多き日業務上控へ目にすべし新事見合せの事△五黃●盜害酒色の破れ注意すべし計算上間違起らん△六白●新事及旅行凶遺失盜害防ぐべし△七赤●妄言に罹り易き日なり尙金品授受計算の間違あり△八白●貸借取引及勸誘の事累を釀し易し盜害防ぐべし△九紫●得意の日大抵進んで吉不動產上の事控へ目の事

●天氣豫報(自一日午後六時至二日午後六時)(本町五丁目三一館判斷)

南西の風晴

廿九日(華氏) 最高溫度 八九、七 最低溫度 七七、九

美術半襟帶締其他紐類各種
京城明治町一丁目 電話一千四百〇九番
ゑり徳商店

一鴨綠江松材現木
長サ八尺五寸以上二間半
一尺五寸角以上二尺迄
右木材多數所有致し居候に付特別安價に賣却仕候間御望の方は御來談被下度願上候

建築業 柴田芝之六
京城旭町三丁目(電話五六八番)
表具部開業
襖、額、屏風、天井、壁張及表裝一切並書畫の需用に應す
旭町三丁目三日月湯隣
柴田表具部
主任 網島久雄 眞光小太郎 (電話五六八)

入院隨意
中島醫院
京城壽町三丁目(電話三七八番)
院主醫學得業士 中島貞信

京城曙町(電話一八七番)
統監府御用 宮內府御用
軸物表裝 金銀屏風 額面額式 壁張
石川表具店

入院隨意
內外科 小兒科 梅毒淋病
高井醫院
京城壽町三丁目 電話(二一六)
院長陸軍軍醫正 高井貞治

純良 牛乳
●●●滋養と牛乳●●●
●●●衛生と消毒●●●
馬車配達
京城西軒町 岡野牧場 電話壹〇六九番

眼科
京城本町一丁目憲兵分遣所前
日曜及祭日は午後二時迄
江頭眼科醫院
前漢城病院眼科部長 醫學得業士 江頭富雄 (電話三十三番)

無比勉强
かやわた
吳服 太物 洋反 蒲團 調進
京城明治町一丁目
唐川商店
電話二六一番
關戶蚊帳株式會社韓國代理店
新案特許製綿韓國一手特約店

統監府及諸官衙御用
荷物運搬 引越荷物受負
伊藤組
本町三 電話四〇番
南大門驛 電話七三二番
大和町 電話九四八番
同第二 電話一六〇八番

六月一日ヨリ
岐阜提灯賣出し
利益なし元價の
一張二十五錢

東京
足袋
本店東京
京城大和町一丁目(日の出橋際)
大和屋 藤井出張店
電話二百〇五番
明治町勸商場內ニモ出張店アリ
正札付大安賣厘毛引なし安心して買へ升

廣告
前間恭作氏著
韓語通
定價壹圓五十錢 郵稅十錢
今回貮千部に限り壹圓廿五錢にて販賣可致候間御注文の程奉希候
韓國京城本町五丁目
和洋金物商 釘本藤次郎本店
長距離電話四五番 電信略號(ク) 振替貯金口座韓國(二五六)

●京城市內の御注文は遠近に不拘早速持參可仕候●

概略營業品目
和洋帳簿諸紙類
文房具學校用品
巻紙封筒手帳類
帽子洋傘クツ鞄
洋服附屬品一式
メリヤス類一式
毛布膝掛馬車掛
石鹸香水歯磨類
タオル、ハンカチフ
手袋沓下袋物類

正札 一 引なし
官衙、陸軍、銀行、會社御用達
京城本町四丁目
池田長兵衛
電話二百〇六番
和洋雜貨卸小賣商

●地方よりの御注文は代金引換小包にて發送仕候●

紙と印刷
諸官衙御用
諸紙 和洋帳簿
印刷 各種製本
播本(ハリモト)商店
京城本町六丁目 電話百拾番

きゝめのある温泉湯
此の温泉は左の如き病に最も妙なり
一かつけ、痔疾、リウマチス、腰痛、中風、ひぜん、梅毒、りん病
よこね、子宮病、血の道、神經痛、やけど、マラリヤ、せんき
腸胃加答兒、凍傷、がんがさ、其他內用には鐵冷溫泉を併用すれば尤も効能あり
貸席
京城本町一丁目郵便局前
鐵冷温泉
電話千四百十一番

京城相生町南門湯横(電話一二九四番)
自午前八時 至午後九時
京城梅毒病院
●花柳病專門 附、痔疾一般
●入院隨意●
院長醫學得業士 蘆田耕平

本店開業拾五ヶ年祝
弊堂開業後滿十五年今日の隆盛は全く各位御愛顧の賜ものに外ならずと確信仕候に就ては祝意を表すると共に平素の御愛顧に酬ひんが爲め且つ一層一層販路擴張の目的にて此際「タバン」懷中時計三千個及び「アンソニヤ」掛置時計三百個を限り四月一日より九月三十日迄本社の命に依り各位の御便利を計り左記特約店を設け直段にて販賣することゝ相成從つて各位は最寄りの店にて續々御購求の程願上候此段廣告候也 何方樣へも御卸 敬白
瑞西タバン懷中時計會社韓國代理店
米國ウオルサム時計韓國特約販賣店
米國アンソニヤ掛時計韓國特約販賣店
携帶電燈各種特約販賣店
時計卸商 喜多金光堂本店 仁川本町三丁目(電話七〇五番)
時計卸小賣 喜多金光堂支店 京城本町二丁目(電話一〇一五番)
右特約店 金化堂時計舖 京城本町一丁目憲兵分遣所前(電話一三二八番)
各地方より御注文は發送實費申受候

御待合
紅葉
南大門通三丁目光宣門側
電話一三八二番

印章彫刻 ゴム印彫刻
京城本町四丁目
赤帽子號印舖
諸官衙御用達
奧野岩太郎 電話九三番

★株式會社百三十銀行韓國支店
京城本町二丁目十五番地 電話五十八番
資本金五百萬圓
頭取 安田善三郎
爲替取組先
畿內 大阪、京都、西陣、伏見、奈良、山、八木、高田、田原本、堺、貝塚、岸和田、御影、兵庫、神戸、平野、住吉、茨木、下市
東海道 東京、橫濱、大磯、中府、靜岡、名古屋、半田、熱田、四日市、津、山田、榛名、松阪
東山道 彥根、八幡、大津、長濱、大垣、岐阜、前橋、伊勢崎、宇都宮、福島、若松、青森、秋田、能代、土崎、高崎
北陸道 小濱、福井、敦賀、鯖江、金澤、大聖寺、富山、伏木、新潟
山陰道 宮津、舞鶴、新舞鶴、郡岡、鳥取、米子、境、松江、久手、大田
山陽道 龍野、姫路、西大寺、笠岡、高梁、玉島、福山、府中、尾の道、三原、廣島、岩國、山口、柳井、平生、下關、赤間、德山、小郡、長府、網干
南海道 牛窓、味野、岩見、岡山、和歌山、串本、御坊、田邊、新宮、尾鷲、撫養、德島、善通寺、丸龜、高松、八幡濱、川之石、宇和島、今治、西條、松山、三津ヶ濱
西海道 直方、飯塚、博多、福岡、若松、門司、久留米、若津、中津、小倉、大分、行橋、後藤寺、佐伯、別府、熊本、伊萬里、牛津、長崎、佐賀、宮崎、鹿兒島、八幡、長洲
北海道 函館、小樽、札幌
台灣 臺北、臺南
韓國 仁川、釜山、元山、鎭南浦、平壤、木浦、羅州、大邱、群山、安東縣、晉州、尙州、馬山
銀行一般の業務精々便利取扱可申候

特定御用
牛乳
荒井牧場
電話一〇五六番

夏の和樂園
御料理 席貸
高田家
電九三七
不相變御引立之程乞

銀行一般業務精々御便利に取扱可申候
資本金參百萬圓
積立及繰越金九拾六萬圓
京城南大門通
株式會社 十八銀行京城支店 (電話四二〇)
本店 長崎市築町
出張所 大阪、熊本、佐世保、嚴原、五島、壹岐
支店 京城、龍山、仁川、木浦、釜山、元山、羅州、群山
韓國
日本
其他日本、韓國樞要地、及露領浦鹽に爲替取引先あり
貯蓄預金 一口壹錢以上何程にても御預り申候 (利息日歩壹錢二厘)
長崎貯蓄銀行代理店 (十八銀行京城支店)

諸官衙御用
營業科目
和洋紙類
印刷附屬品
印刷インキ
和洋書籍
防腐ペンキ
穀物食鹽
諸染料類
販賣特約
東京ランバート商會代理店
東京中外アスファルト株式會社代理店
東京千代田生命保險相互會社代理店
東京博文館發行書籍特約店
東京金港堂發行書籍特約
合資會社特約
藤田合名會社
本社 京城明治町二丁目(電話二三〇番)
出張所 東京十番地 京城南大門一丁目 電話新橋三六九二

大上商店
特約販賣 自製
味噌醬油製造元
漬物問屋
京城本町五丁目
ビール 新茶大賣出し
(電話二五一番)

食道樂
新に堪能の料理人を入れ調理の面目を新にし季節々々の粋を凝らしたる目新らしき所を御試めし願上候
壽司、うなぎ、アイスクリームも同樣御高評願上候
壽町二丁目
電話九百四十四番

當銀行は韓國中央金庫並に日本金庫事務の外預金貸金爲替等普通銀行の業務を精々確實親切に取扱申候
支店出張所 仁川、平壤、元山、大邱、鎭南浦、木浦、釜山、群山、馬山、城津、羅南、安東縣、新義州
爲替取引先
日本 東京、京都、大阪、橫濱、神戸、名古屋、四日市、下關、兵庫、伏見、東京新大阪町、大坂西區、松山、廣島、長崎
韓國 公州、光州、晉州、全州、開城、海州、沙利院、博川、寧邊、義州、咸興
清國 大連、遼陽、旅順口、奉天、鐵嶺、長春、牛莊、天津、北京、漢口、上海
其他外國 香港、桑港、紐育、倫敦、巴里、里昂
韓國銀行

旅館
京城南山町三丁目
京城ホテル
電話長一二三番 四九二番
日本室和食
特等(三圓五十錢)
一等(二圓五十錢)
二等(壹圓八十錢)
三等(壹圓五十錢)

金錢貸借 電話讓渡 土地家屋 老舖賣買 人事百般 其他
周旋業
京城明治町一丁目勸商場前(電話一二九八)
明治屋

齒科治療
本町六丁目
ドクトル 中村安子
(鮫そば橫町電話一五八三)